

17a ソフトウェア開発者のための対人対応力強化講座 コミュニケーション向上コース

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室（住所：〒850-0032 長崎市興善町4番6号）
・講師	麻生教育サービス(AES)講師：矢田 治郎
・開催月日	2026年12月23日(水)・12月24日(木)・12月25日(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	94,560円
・教材料(税別)	6,000円

2. 対象者

ビジネスでの対人適応力を強化したい方。
前提知識：2年以上の業務経験があれば特に技術的な前提知識は不要。

3. カリキュラムの概要

現場におけるコミュニケーションの本質を理解し、お客様への対応能力の強化を目標としています。

1. 一方的な伝達やコミュニケーションとの違いを知る。
2. 人から人への言葉の伝わり方を意識し、自己表現力・発表力を向上する。
3. 「聴く」「伝える」ことの本質を知る。
4. ロジカル・ネゴシエーションの基本を知る。

以上のこと理解し、対人適応力の向上を図ります。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

	科目	時間	科目の内容
12月23日	1. IT技術者に求められるスキル	2.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ● IT技術者に求められる能力 ● ニーズ把握の問題 ● 個人の性格を知る
	2. 対人コミュニケーションの基本	5.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ● コミュニケーションとは ● バーバルとノンバーバル ● コミュニケーションの特徴と考慮点 ● AIDMA 【演習】
12月24日	3. インタビュー・スキル	3.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ● インタビューとは ・メモ取りのポイント ・質問(オープン・クエッション、クローズ・クエッション)
	4. プレゼンテーション・スキル	4.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ● プレゼンテーションとは ● ノンバーバル・コミュニケーション ・ジェスチャー 【演習】
12月25日	5. プレゼンテーション・スキル(つづき)	7.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ● ノンバーバル・コミュニケーション(つづき) ・アイ・コンタクト etc. 【プレゼンテーション実習】
	計	21.0Hr	

※コース改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ①オリジナルテキスト

6. 到達目標

- ・自己のコミュニケーションの課題を理解できる。
- ・相手の話を傾聴し、主訴をつかんだインタビューができる。
- ・折衝相手とのWin-Win関係を構築するためのポイントが理解できる。
- ・”人を動かすプレゼンテーション”のための基本が身に着く。

7. 講座レベル

ITSSレベル:1~2